

産業廃棄物処理計画書

平成 27 年 6 月 25 日

大分県知事 殿

提出者

住 所 大分市小池原1231-1(NTT大分資材センタ内)

氏 名 日本メックス株式会社 九州支店 大分営業所
所長 武藤 浩次

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-551-8844

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本メックス株式会社 九州支店 大分営業所
事業場の所在地	大分市小池原1231-1(NTT大分資材センタ内)
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日

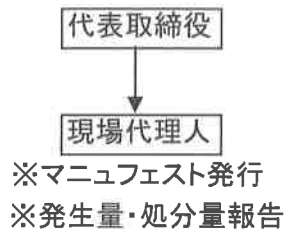
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	平成26年度完工高 3.2億円 (大分県)
③従業員数	120人(九州支店全体)
④産業廃棄物の一連の処理工程	別紙1の通り



11자야

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成26年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	排 出 量	別紙 詳細表の通り
	(これまでに実施した取組) ・産業廃棄物の分別処理の徹底。 ・廃棄物を再生処理施設へ委託し、自らも再生資材を積極的に使用する。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	排 出 量	別紙 詳細表の通り
	(今後実施する予定の取組) ・使用資材の梱包材の省力化を徹底的に推進する。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・建設リサイクル法に基づく特定建設資材廃棄物の現場内分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃棄物の発生に応じた保管箱を設置し、種類ごとの分別を徹底することにより混合廃棄物の発生量を削減する

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【前年度（平成26年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙 詳細表の通り
	（これまでに実施した取組） ・特になし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙 詳細表の通り
	（これまでに実施した取組） ・特になし	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【前年度（平成26年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙 詳細表の通り
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙 詳細表の通り
（これまでに実施した取組） ・特になし		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙 詳細表の通り
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙 詳細表の通り
（これまでに実施した取組） ・特になし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（平成26年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙 詳細表の通り
	(これまでに実施した取組) ・特になし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙 詳細表の通り
	(これまでに実施した取組) ・特になし	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
①現状	【前年度（平成26年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	全処理委託量	別紙 詳細表の通り
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙 詳細表の通り
	再生利用業者への処理委託量	別紙 詳細表の通り
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙 詳細表の通り
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙 詳細表の通り
	(これまでに実施した取組) ・特になし	

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 詳細表の通り
	全処理委託量	1,919t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙 詳細表の通り
	再生利用業者への 処理委託量	別紙 詳細表の通り
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙 詳細表の通り
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙 詳細表の通り
	(これまでに実施した取組) ・特になし	
※事務処理欄		

別紙1 産業廃棄物の処理状況フロー

